

太陽光パネルによる発電量や風速、屋上の状況等をWebで確認できるシステムを構築した。作業所の様々な情報をリアルタイムで「見える化」した。(予定)

環境にやさしい 超高層建物解体技術

工法

の解体工事は、
環境に配慮した様々な技術を駆使した最新の解体工法を用いて
超高層ビルの解体・撤去を行っています。

工法は
音やホコリを外に出さないよう配慮したビル解体工場(HAT)をビル最頂部に設置し、
ビルを上から解体していく環境配慮型の最新の超高層建物解体工法です。
下層へと解体されていくにつれてHATも降下移動していき、
高層部分の解体を安全かつ効率的に行います。



- また 工法以外にも
再生エネルギー利用技術や周辺環境に配慮した技術を取り入れています。(予定)
- ・HATの外装部分に設けた、太陽光発電パネルによる電力供給
 - ・荷降ろしの際の位置エネルギーを電力に変換する、発電クレーンによる電力供給
 - ・周辺への騒音軽減のための防音機能付き仮囲い
 - ・粉塵・騒音の拡散を防止しつつ、快適な作業環境をつくりだすHAT開閉式屋根

外周仮囲いに解体工法の手順を表示し、
一般の歩行者や近隣の方々に
当プロジェクトの紹介をしている。
特殊な工法を「見える化」した。

ヘルメットにQRコードを貼り、作業員の
入退場管理をWebで確認している。
いつ誰が現場内に入退場したかを
「見える化」した。



近隣住民工事確認会
(石綿除去工事)

石綿除去
作業中

近隣住民の方々に現場へ来てもらい、
石綿除去工事の様子を確認してもらった。
近隣住民の不安に対し、工事の安全性
を「見える化」した。

夏期シエスタ(昼寝)制度



夏期(7月~8月)にシエスタ制度を導入し、昼休みを長くして昼寝を取れるようにした。
熱中症リスクを考慮し、気軽に休憩できる環境を「見える化」した。

個別ルール(腕まくり・ガム)



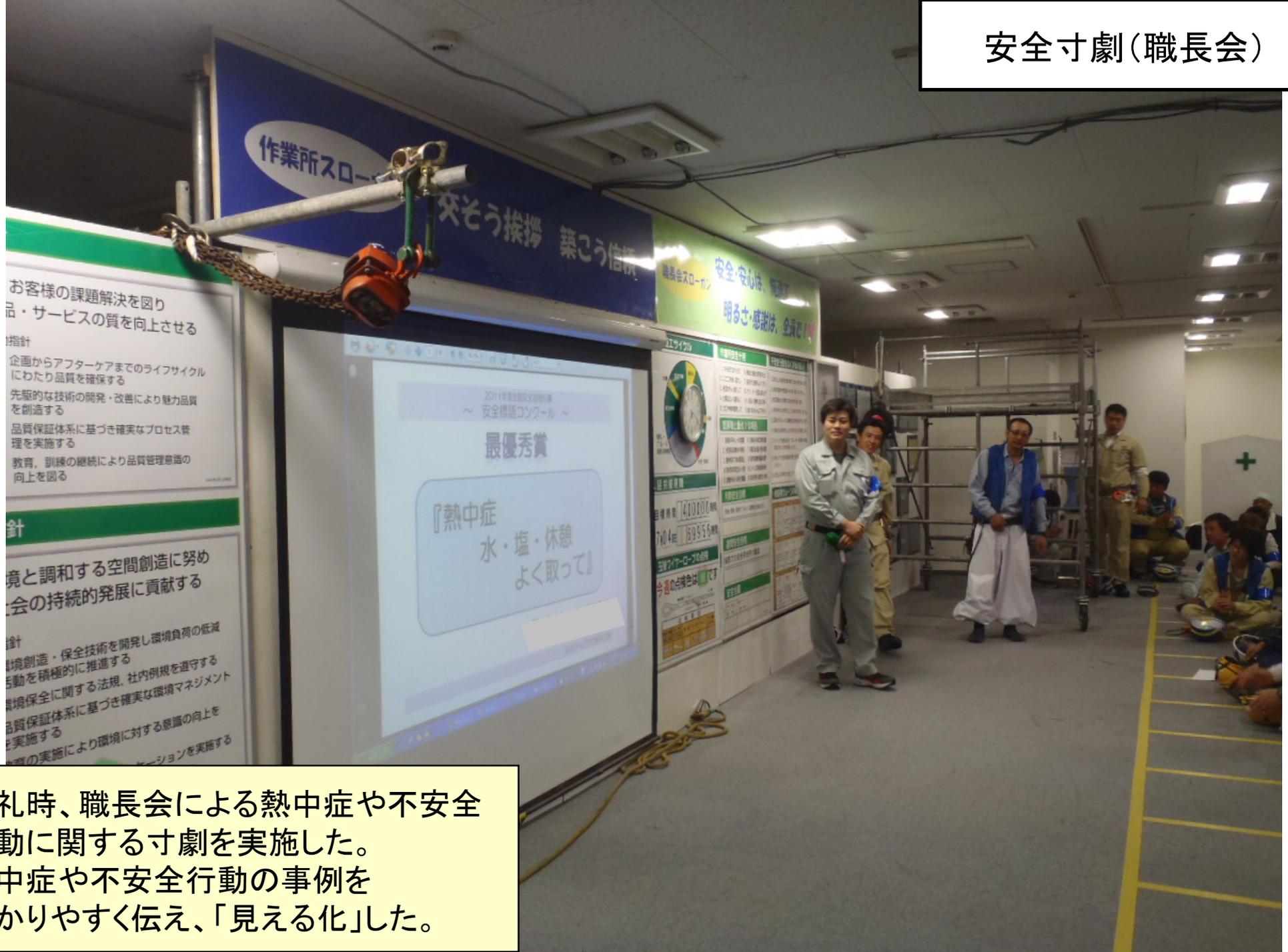
腕まくり・ガムは禁止です

新規入場者教育時、PPTファイルをスクリーンに映して行っている。写真を音声付で再生することにより、作業所ルールを「見える化」した。

朝礼時無帽実施



既存建物内の安全な場所を朝礼場とし、
全員がヘルメットを脱いで朝礼参加できる
ようにした。
作業員の毎朝の顔色や体調を
「見える化」した。



朝礼時、職長会による熱中症や不安全行動に関する寸劇を実施した。熱中症や不安全行動の事例を分かりやすく伝え、「見える化」した。

卓球大会



定期的に作業所内で卓球大会を開催している。
職員、作業員同士のコミュニケーションを「見える化」した。

家族見学会

8月の花火大会に作業員の家族を招き、
観賞会を開催した。
作業員の家族に対し、普段の仕事ぶりを
「見える化」した。

